

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物繁殖学		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	西村 美笛
授 業 の 概 要				
繁殖に関わる形態と機能を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。				
授業終了時の到達目標				
1）生殖器の基本的構造について理解する 2）主要な性ホルモンについて理解する 3）性成熟と発情徴候について理解する 4）子犬子猫の発育過程と飼養方法を理解する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テ ー マ		内 容	
1	導入、生殖について①		動物繁殖学の概要、犬猫の生殖器について①	
2	生殖について②		犬猫の生殖器について②、その他動物の生殖器について	
3	性ホルモン		生殖機能調節に関わるホルモン	
4	発情徴候と発情周期		犬猫の性成熟、発情徴候、発情周期	
5	交配①		交配適期の検査方法、繁殖犬の選択、交配の種類、交配直前準備	
6	交配②		犬猫の交尾様式、人工授精、犬猫の受精、胚の発育及び着床	
7	妊娠診断、偽妊娠、妊娠管理		妊娠診断、犬の偽妊娠、妊娠期間、妊娠中の管理	
8	胎児の成長、出産準備		胎児の成長、出産の準備物	
9	分娩と助産		分娩徴候、犬猫の分娩様式、助産方法	
10	帝王切開、分娩後の管理		帝王切開、帝王切開後の新生児の蘇生方法、母親の授乳期中の管理	
11	遺伝子と器官発生		染色体、DNA、遺伝に関する法則、器官発生	
12	新生子の特性と管理①		環境管理、排泄管理、人工哺乳、強制給餌 等	
13	新生子の特性と管理②		新生子の全身状態の検査方法、新生子がかかりやすい疾患	
14	新生子の特性と管理③		新生子の解剖学的特徴、新生子の生理的機能	
15	期末テスト		筆記試験を実施する	

回	テ　　マ	内　　　容		
		評価基準	評価率	その他
	教科書・教材			
	愛犬の繁殖と育児百科	期末試験	40.0%	
		確認テスト	40.0%	
		授業態度	20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物薬理学 I		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	中川 雄太
授 業 の 概 要				
代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨書応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられているかを理解する。				
授業終了時の到達目標				
獣医薬理学 veterinary pharmacology を総論、各論と分けて学習し、実際の現場で必要とされる薬理学の基礎の習得を目指す。 臨床薬理学 clinical pharmacology、薬力学 pharmacodynamics、薬物動態学 pharmacokinetics、毒性学 toxicology と重要項目に関して満遍なく学習し、臨床現場に限らず様々な場面での適正な薬物の使用を行えるよう目指す。				
実務経験有無		実務経験内容		
有	動物病院にて獣医師として6年間勤務			
時間外に必要な学修				
前回学んだ部分をしっかりと復習すること、授業中の内容を理解することが重要です。				
回	テ ー マ		内 容	
1～2	動物薬理学総論 薬理作用		薬理学を学ぶ目的・評価方法など 主作用・副作用・相乗効果・相互作用	
3～4	薬物動態学 薬物の投与方法、薬物の剤形		ADME 投与方法、剤形の種類による薬物動態に与える影響	
5～6	化学療法薬①		抗菌薬	
7～8	化学療法薬②		抗腫瘍薬や殺虫薬・駆虫薬	
9～10	神経系の薬理学①		麻酔薬、鎮痛薬、鎮静薬、筋弛緩薬、抗けいれん薬、行動異常治療薬を主に、一部駆虫薬に関しても触れる	
11～12	神経系の薬理② 呼吸器の薬理 薬量計算①		呼吸興奮薬、鎮咳薬、気管支拡張薬 薬量計算	
13～14	循環器・泌尿器の薬理学		血管拡張薬、強心薬、抗不整脈薬、利尿薬	
15	期末試験		前期末試験	
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
1) 動物看護コアテキスト第3巻 動物の疾病と予防および回復 第2版 2) よくわかる犬の病気 3) よくわかる猫の病気 4) 新獣医薬理学 第四版（一部は第三版を使用）		期末試験 出席率	80.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態	
動物薬理学Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義	
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員	
90分	15回	2単位（30時間）	必須	中川 雄太	
授 業 の 概 要					
代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨書応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられているかを理解する。					
授業終了時の到達目標					
獣医薬理学 veterinary pharmacology を総論、各論と分けて学習し、実際の現場で必要とされる薬理学の基礎の習得を目指す。 臨床薬理学 clinical pharmacology、薬力学 pharmacodynamics、薬物動態学 pharmacokinetics、毒性学 toxicology と重要項目に関して満遍なく学習し、臨床現場に限らず様々な場面での適正な薬物の使用を行えるよう目指す。					
実務経験有無		実務経験内容			
有		動物病院にて獣医師として6年間勤務			
時間外に必要な学修					
前回学んだ部分をしっかりと復習すること、授業中の内容を理解することが重要です。					
回	テ ー マ		内 容		
1～2	消化器に作用する薬物		制吐薬（催吐薬）、抗潰瘍薬、止瀉薬、瀉下剤		
3～4	オータコイド、代謝・内分泌		凝固関連、抗炎症薬、免疫抑制剤 ヒスタミン、セロトニン		
5～6	血液・免疫系の薬理		貧血・血液凝固・消炎剤・免疫抑制剤		
7～8	薬量計算②		投与量計算 ここまでの復習		
9～10	各論：化学療法剤（復習）		抗菌剤、抗真菌薬、駆虫薬、抗腫瘍薬、消毒薬		
11～12	総論：薬物の取り扱い、有害作用 各論：臨床での腫瘍学、感染症学		麻薬、毒薬、劇薬の取り扱い 毒性学を含めた有害事象に関して総論 抗腫瘍薬、抗真菌薬を例とした有害事象の取り扱い、耐性化		
13～14	薬量計算③ 臨床薬理学		粉剤を含めた薬量計算、処方 現場での臨床経験に準じた薬物のコンプライアンスなど		
15	期末試験		後期末試験		
教科書・教材			評価基準	評価率	その他
1) 動物看護コアテキスト第3巻 動物の疾病と予防および回復 第2版 2) よくわかる犬の病気 3) よくわかる猫の病気 4) 新獣医薬理学 第四版（一部は第三版を使用）			期末試験 出席率	80.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物看護学概論Ⅰ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
授業終了時の到達目標				
1）動物の基本的な取り扱いができ、一般身体検査全般ができる 2）診察準備や衛生管理、保定、その他診療補助ができる 3）輸液や薬剤投与など内科診療技術を修得する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
毎回レポートを提出し復習する。 繰り返しの練習を行い技術を身に付ける				
回	テ ー マ	内 容		
1	動機づけ 授業の流れ、実習室について①	動機づけ、実習のルール、実習室について、掃除の仕方		
2	実習室について②	実習室について、掃除の仕方		
3	倫理綱領、看護について 診療記録について	倫理綱領、看護師業務について、カルテ用語、カルテ記入方法		
4	保定の基礎	保定の基礎知識、保定の種類、保定に使用する道具		
5	バイタルチェック、ノミダニ予防	バイタルチェック、ノミダニ予防		
6	日常の健康管理	耳、肛門嚢、眼 など		
7	全身検査①	全身検査		
8	全身検査②	全身検査		
9	病気の予防について RVIについて、ノミダニ予防	病院で行う予防できる病気について、ノミダニ予防		
10	不妊手術について	避妊・去勢手術について		
11	入院管理①、フィラリア予防	入院管理（幼齢・老齢動物看護）、フィラリア薬投与		
12	入院管理②	入院管理 （入院環境の適正管理、ストレス緩和方法、散歩、運動、排泄管理 等）		
13	応急処置	応急処置		
14	投薬	錠剤、粉薬、目薬 など投薬方法		

回	テ　　マ	内　　　容		
15	期末試験	筆記試験実施（持ち込み可）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護学テキスト		期末試験	60.0%	
		課題・レポート	20.0%	
		出席率	20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物看護学概論Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
さまざまな臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。				
授業終了時の到達目標				
臨床検査についての基本技術を修得し、特に使用頻度の高い検査について正しい検査方法で行うことができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		香川県の動物病院にて、2年間動物看護師として勤務。		
時間外に必要な学修				
動物臨床検査実習Ⅲと連動した授業のため、学習した内容を動物臨床検査実習Ⅲで実践し、理解する必要がある				
回	テ ー マ		内 容	
1	顕微鏡（復習） 血球カウント		顕微鏡（復習）・血球カウント（血球について座学）	
2	尿検査 糞便検査		尿検査座学、採尿実習、尿検査実習 糞便検査座学、採便実習、便検査実習	
3	画像診断①		レントゲン、造影剤 など	
4	画像診断②		エコー検査、CT、MRI など	
5	神経学的検査		神経学的検査	
6	細胞診、病理組織検査		細胞診、病理組織検査、生検	
7	眼科検査		シルマー試験、眼圧測定、フルオレセイン染色 等	
8	心電図検査		心電図検査	
9	血液検査		血液について、血液検査 総復習	
10	採血練習		採血練習（けっかんくん使用）	
11	採血、血液検査①		採血実習、血液検査	
12	採血、血液検査②		採血実習、血液検査	
13	実技試験①		実技試験実施（留置・点滴）	
14	実技試験②		実技試験実施（留置・点滴）	

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験	期末試験実施（持ち込み可）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
臨床動物看護学② 動物看護学テキスト		期末試験 出席率 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
公衆衛生学Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	林 勇樹
授 業 の 概 要				
公衆衛生とは人々の健康を守るための科学であり、技術である。そのため、この科目を学習することで、国家資格化の決定した動物看護師として社会に貢献するための方法を学ぶことができる。獣医師の役割である「公衆衛生の向上」を動物看護師としてサポートできるように学習する。				
授業終了時の到達目標				
公衆衛生とは何かを説明できるようになる。 疫学とは何かを説明できるようになる。 人獣共通感染症を知り、その対処方法を実践できるようになる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		香川県内の動物病院にて2年間勤務		
時間外に必要な学修				
多くの新しい用語が出てきます。解説のなかったものはその都度意味を調べて覚えていきましょう。				
回	テ ー マ	内 容		
1	公衆衛生学Ⅰ振り返り	公衆衛生学Ⅰで学習した内容を振り返る		
2	人獣共通感染症 ～細菌編④～	破傷風 など		
3	人獣共通感染症 ～細菌編⑤～	カンピロバクター症 など		
4	人獣共通感染症 ～真菌編～	皮膚糸状菌症 クリプトコッカス症		
5	人獣共通感染症 ～寄生虫編①～	線虫症		
6	人獣共通感染症 ～寄生虫編②～	吸虫症		
7	人獣共通感染症 ～寄生虫編③～	条虫症		
8	人獣共通感染症 ～寄生虫編④～	外部寄生虫症		
9	新興感染症と再興感染症	新興感染症と再興感染症について学習する		
10	狂犬病	狂犬病について学習する		
11	食品衛生①	食品衛生法、食中毒 など		
12	食品衛生②	食品の保存方法 など		
13	環境衛生①	環境衛生とは など		
14	環境衛生②	生活環境問題 など		

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験	公衆衛生学Ⅱで学んだ内容について試験する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・動物看護コアテキスト③ (動物の疾病と予防および回復) ・授業毎の配布プリント		期末試験 出席率	80.0% 20.0%	動物感染症学に 連する内容が多々 あります。見直し をしておいてくだ さい。

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
人間動物関係学		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	西村 美笛
授 業 の 概 要				
動物介在療法、動物介在活動について理解する 動物介在療法、動物介在活動について現状を理解する 介護施設や子供向けプレイランドなどを動物同伴で訪問することにより、AAA活動を実践する				
授業終了時の到達目標				
アニマルセラピー（AAA）に関する知識を修得し、介護施設や幼稚園などでのAAA活動が行えるようになる AAA活動を行うにあたって、企画・実施・危機管理ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の夜間も行っている動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
動物による癒し効果を自分自身で体感し、より効果のある方法を考える				
回	テ ー マ		内 容	
1	導入、第一回AAA実習準備		授業の進め方、評価等について説明、AAA実習準備	
2	第一回AAA実習準備		AAA実習準備	
3	第一回AAA実習準備		AAA実習準備	
4	第一回AAA実習		AAA実習	
5	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
6	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
7	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
8	第二回AAA実習		AAA実習	
9	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
10	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
11	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
12	第三回AAA実習		AAA実習	
13	AAA実習振り返り		反省・改善点等について話し合い	
14	AAA実習展望		今後のAAA実習に向けての企画立案	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	レポート	AAA実習についてのレポート提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
知りたいやってみたいアニマルセラピー		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 40.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物福祉・倫理		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	西村 美笛
授 業 の 概 要				
動物介在療法、動物介在活動について理解する 動物介在療法、動物介在活動について現状を理解する 介護施設や子供向けプレイランドなどを動物同伴で訪問することにより、AAA活動を実践する				
授業終了時の到達目標				
アニマルセラピー（AAA）に関する知識を修得し、介護施設や幼稚園などでのAAA活動が行えるようになる AAA活動を行うにあたって、企画・実施・危機管理ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の夜間も行っている動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
動物による癒し効果を自分自身で体感し、より効果のある方法を考える				
回	テ ー マ		内 容	
1	導入、第一回AAA実習準備		授業の進め方、評価等について説明、AAA実習準備	
2	第一回AAA実習準備		AAA実習準備	
3	第一回AAA実習準備		AAA実習準備	
4	第一回AAA実習（キッズランド）		幼児向けAAA実習	
5	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
6	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
7	第二回AAA実習準備		AAA実習準備	
8	第二回AAA実習（とおり町きなこ）		高齢者向けAAA実習	
9	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
10	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
11	第三回AAA実習準備		AAA実習準備	
12	第三回AAA実習（エクセル鞆の浦）		高齢者向けAAA実習	
13	AAA実習振り返り		反省・改善点等について話し合い	
14	AAA実習展望		今後のAAA実習に向けての企画立案	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	レポート	AAA実習についてのレポート提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
知りたいやってみたいアニマルセラピー		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 30.0% 30.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物内科看護学		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
愛玩動物看護師国家試験 検定対策授業				
授業終了時の到達目標				
愛玩動物看護師国家試験合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
苦手分野を克服するための勉強				
回	テ ー マ		内 容	
1	動物看護師 過去問実施		最新過去問を解く	
2	苦手分野のCBTによるテストを実施		前回過去問で苦手分野のCBTによるテストを行い苦手単元の洗い出し	
3	自分で復習 資料作成		苦手単元を特にまとめて克服する	
4	動物看護師 過去問実施		2つ目に新しい過去問を解く	
5	苦手分野のCBTによるテストを実施		前回過去問で苦手分野のCBTによるテストを行い苦手単元の洗い出し	
6	自分で復習 資料作成		苦手単元を特にまとめて克服する	
7	動物看護師 過去問実施		3つ目に新しい過去問を解く	
8	苦手分野のCBTによるテストを実施		前回過去問で苦手分野のCBTによるテストを行い苦手単元の洗い出し	
9	自分で復習 資料作成		苦手単元を特にまとめて克服する	
10	動物看護師 過去問実施		4つ目に新しい過去問を解く	
11	苦手分野のCBTによるテストを実施		前回過去問で苦手分野のCBTによるテストを行い苦手単元の洗い出し	
12	自分で復習 資料作成		苦手単元を特にまとめて克服する	
13	動物看護師 過去問実施		5つ目に新しい過去問を解く	
14	動物看護師 過去問実施		6つ目に新しい過去問を解く	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	まとめと振り返り	苦手単元をまとめて克服する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護師教科書 1～10巻 CBT問題集		出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床看護学各論Ⅲ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ、動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。				
授業終了時の到達目標				
動物の主な疾患の看護について実践でき、 また、飼主に疾病の予防を説明できる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テ ー マ		内 容	
1	循環器系3 先天性心臓疾患		心室中隔欠損、心房中隔欠損、卵円孔開存、ファロー四徴症、右大動脈弓遺残症	
2	循環器系4 心筋症と循環器系まとめ		拡張型心筋症、肥大型心筋症、循環器疾患への看護	
3	呼吸器系1 呼吸器系の役割と疾患		呼吸器系形態機能復習 疾患と診察、治療	
4	呼吸器系2 感染性呼吸器疾患		犬伝染性気管気管支炎 猫上部気道疾患	
5	呼吸器系3 感染性呼吸器疾患と肺疾患		ジステンパー、肺炎、肺水腫	
6	呼吸器系4 呼吸器疾患		猫の喘息 気管虚脱 短頭種気道症候群 胸水 気胸	
7	泌尿器系1 腎不全		泌尿器系の形態機能（復習）と腎不全	
8	泌尿器系2 尿路感染症とFLUTD		尿路感染症とFLUTD	
9	泌尿器系3 尿石症と排尿障害		尿石症と排尿障害について	
10	生殖器系1 雄性生殖器		雄性生殖器疾患について	
11	生殖器系2 雌性生殖器		雌性生殖器疾患について	
12	神経系疾患1 中枢神経系の疾患		脳炎・水頭症、てんかん	
13	神経系疾患2 脊髄神経系の疾患		ウォブラー症候群、椎間板ヘルニア、馬尾症候群	
14	整形外科疾患1		整形外科疾患について、膝蓋骨脱臼、前十字靱帯断裂	

回	テ ー マ	内 容		
15	期末テスト	期末テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書		期末試験 確認テスト 出席率	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床看護学各論Ⅳ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ、動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。				
授業終了時の到達目標				
動物の主な疾患の看護について実践でき、 また、飼主に疾病の予防を説明できる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テ ー マ		内 容	
1	整形外科疾患 1		膝蓋骨・前十字靱帯断裂	
2	整形外科疾患 2		股関節形成不全・関節炎・変形性関節症	
3	整形外科疾患 3		レッグペルテス・骨肉腫	
4	内分泌疾患 1		内分泌疾患・膵臓・糖尿病・低血糖	
5	内分泌疾患 2		内分泌疾患 甲状腺	
6	内分泌疾患 3		内分泌疾患 甲状腺・上皮小体	
7	造血器・免疫介在性疾患 1		血液の形態機能と免疫（復習） アレルギー性疾患	
8	造血器・免疫介在性疾患 1		免疫介在性貧血 FIP、FIV、FeLV	
9	造血器・免疫介在性疾患 1		リンパ腫・白血病・肥満細胞腫	
10	眼疾患 1		眼の形態機能（復習）眼科検査 角膜潰瘍、結膜炎、角膜炎、乾性角結膜炎	
11	眼疾患 2		結膜炎、乾性角結膜炎、チェリーアイ	
12	眼疾患 3		角膜潰瘍、角膜炎、白内障	
13	眼疾患 4		緑内障・流涙症・異所性睫毛、眼疾患確認テスト がんの 検査と治療の手順	
14	がん疾患		がんの検査と治療 さまざまながん	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	期末テスト	期末テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書 6		期末試験 確認テスト 出席率	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床栄養学Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	高橋 陽子
授 業 の 概 要				
犬と猫の栄養学基礎知識を身につけ、栄養素の働き、ペットフードについて必要な知識を身につける。特別療法食（各疾患別）の目的、適応、栄養特性、特徴を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
健康管理と維持に必要な技術と概念を学ぶ。 ・犬と猫の栄養学の知識を身に付ける。 ・犬と猫の栄養学、ペットフードについて飼い主様に説明できるようになる。 ・犬と猫の特別療法食について理解する。 ・犬と猫の特別療法食の適応、栄養特性、特徴を学び、各疾患別にフードを選択できるようになる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有	動物病院での動物看護業務（6年） 猫カフェの開業・経営（動物展示及び飲食店業務）（3年）			
時間外に必要な学修				
前回の復習を行う				
回	テ ー マ		内 容	
1	6大栄養素について⑥		ミネラルについて	
2～3	6大栄養素について⑦		水について	
4～5	小テスト		2～9までについて小テストを行う	
6～7	自家製フードと市販フード①		ライフサイクル別の食餌について（実際のペットフードで行う）	
8～9	自家製フードと市販フード②		自家製フード、犬猫に与えてはいけない食品	
10～11	処方食①		動物病院で取り扱っている処方食について	
12～13	処方食②		動物病院で取り扱っている処方食について	
14～15	期末テスト		筆記試験を実施する	
教科書・教材		評価基準		評価率
		期末試験 出席率		80.0% 20.0%
				その他

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物医療コミュニケーション		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	林 勇樹
授 業 の 概 要				
動物病院における日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ				
授業終了時の到達目標				
動物病院業務に必要な知識を修得する				
実務経験有無		実務経験内容		
有	香川県の動物病院で2年間動物看護師として勤務			
時間外に必要な学修				
普段から接客業の人たちの接遇の様子を観察するようにしましょう				
回	テ ー マ		内 容	
1	概論		オリエンテーション	
2	獣医療面接①		コミュニケーション能力とは	
3	獣医療面接②		獣医療面接の基本的技法～傾聴～	
4	獣医療面接③		獣医療面接の基本的技法～受容・共感・支持～	
5	獣医療面接④		獣医療面接を用いた事前問診	
6	獣医療面接⑤		獣医療面接の終え方	
7	獣医療面接⑥		獣医療面接の技法を使った具体的な対応	
8	クライアントエデュケーション①		クライアントエデュケーションとは	
9	クライアントエデュケーション②		飼い主指導	
10	クライアントエデュケーション③		飼い主指導	
11	院内コミュニケーション		チーム獣医療	
12	グリーフケア①		グリーフとは	
13	グリーフケア②		グリーフケアコミュニケーションの実践	
14	グリーフケア③		ペットロスへの援助	

回	テ　　マ	内　　　　容		
15	総復習	動物医療コミュニケーションの総復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・動物看護コアテキスト 5 動物看護の基礎（ファームプレス） ・配布資料		課題・レポート 授業態度 出席率	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床検査学実習Ⅲ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
さまざまな臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。				
授業終了時の到達目標				
臨床検査についての基本技術を修得し、特に使用頻度の高い検査について正しい検査方法で行うことができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		香川県の動物病院にて、2年間動物看護師として勤務。		
時間外に必要な学修				
動物臨床検査実習Ⅲと連動した授業のため、学習した内容を動物臨床検査実習Ⅲで実践し、理解する必要がある				
回	テ ー マ		内 容	
1	顕微鏡（復習） 血球カウント		顕微鏡（復習）・血球カウント（血球について座学）	
2	尿検査 糞便検査		尿検査座学、採尿実習、尿検査実習 糞便検査座学、採便実習、便検査実習	
3	画像診断①		レントゲン、造影剤 など	
4	画像診断②		エコー検査、CT、MRI など	
5	神経学的検査		神経学的検査	
6	細胞診、病理組織検査		細胞診、病理組織検査、生検	
7	眼科検査		シルマー試験、眼圧測定、フルオレセイン染色 等	
8	心電図検査		心電図検査	
9	血液検査		血液について、血液検査 総復習	
10	採血練習		採血練習（けっかんくん使用）	
11	採血、血液検査①		採血実習、血液検査	
12	採血、血液検査②		採血実習、血液検査	
13	実技試験①		実技試験実施（留置・点滴）	
14	実技試験②		実技試験実施（留置・点滴）	

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験	期末試験実施（持ち込み可）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
臨床動物看護学② 動物看護学テキスト		期末試験 出席率 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物外科看護学実習Ⅲ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位（60時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
外科手術に関する技術に実践と応用				
授業終了時の到達目標				
外科に関わる全ての業務ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ		内 容	
1	外科学実習Ⅲについて		科目の目的と到達目標	
2	愛玩動物看護師試験について		愛玩動物看護師について 講習会の申し込み	
3	採血実習		フィラリア予防の採血（2年生と合同）	
4	採血実習		フィラリア予防の採血（2年生と合同）	
5	手術準備復習		手術の準備、手洗い、術着手袋、手術器具の取扱い、モニター、気管挿管、留置、、、などすべての復習	
6	採血実習		フィラリア予防の採血（2年生と合同）	
7	採血実習		フィラリア予防の採血（2年生と合同）	
8	外科手術テスト①		術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらおうと減点。教えるのはOKで加点。	
9	愛玩動物看護師 対策授業		術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらおうと減点。教えるのはOKで加点。	
10	外科手術テスト②			
11	愛玩動物看護師 対策授業			
12	外科手術テスト③ 鳥大2班のみ		術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらおうと減点。教えるのはOKで加点。	
13	愛玩動物看護師 対策授業			
14	外科手術テスト③ 鳥大1班のみ		術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらおうと減点。教えるのはOKで加点。	

回	テ　　マ	内　　　容
15	愛玩動物看護師 対策授業	

回	テ　　マ	内　　　　容		
16	手術実習役割発表	手術実習の役割練習		
17	愛玩動物看護師 対策授業			
18	手術実習順義	手術実習の役割練習		
19	手術実習 最終確認	手術実習準備（滅菌など）		
20～ 21	手術実習（去勢手術）			
22	愛玩動物看護師 対策授業			
23	外科手術テスト④	術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらうと減点。教えるのはOKで加点。		
24	愛玩動物看護師 対策授業			
25	外科手術テスト④	術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらうと減点。教えるのはOKで加点。		
26	愛玩動物看護師 対策授業			
27	外科手術テスト⑤	術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらうと減点。教えるのはOKで加点。		
28	愛玩動物看護師 対策授業			
29	愛玩動物看護師 対策授業			
30	外科手術テスト⑥	術中の手技を除くすべての業務を担当→採点 協力はOKだが教えてもらうと減点。教えるのはOKで加点。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書 外科学		実習・実技評価	80.0%	
		出席率	20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床看護学実習Ⅰ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
授業終了時の到達目標				
1）動物の基本的な取り扱いができ、一般身体検査全般ができる 2）診察準備や衛生管理、保定、その他診療補助ができる 3）輸液や薬剤投与など内科診療技術を修得する				
実務経験有無		実務経験内容		
有	岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務			
時間外に必要な学修				
毎回レポートを提出し復習する。 繰り返しの練習を行い技術を身に付ける				
回	テ ー マ		内 容	
1	動機づけ 授業の流れ、実習室について①		動機づけ、実習のルール、実習室について、掃除の仕方	
2	実習室について②		実習室について、掃除の仕方	
3	倫理綱領、看護について 診療記録について		倫理綱領、看護師業務について、カルテ用語、カルテ記入方法	
4	保定の基礎		保定の基礎知識、保定の種類、保定に使用する道具	
5	バイタルチェック、ノミダニ予防		バイタルチェック、ノミダニ予防	
6	日常の健康管理		耳、肛門囊、眼 など	
7	全身検査①		全身検査	
8	全身検査②		全身検査	
9	病気の予防について RVについて、ノミダニ予防		病院で行う予防できる病気について、ノミダニ予防	
10	不妊手術について		避妊・去勢手術について	
11	入院管理①、フィラリア予防		入院管理（幼齢・老齢動物看護）、フィラリア薬投与	
12	入院管理②		入院管理 （入院環境の適正管理、ストレス緩和の方法、散歩、運動、排泄管理 等）	
13	応急処置		応急処置	
14	投薬		錠剤、粉薬、目薬 など投薬方法	

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験	筆記試験実施（持ち込み可）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護学テキスト		期末試験	60.0%	
		課題・レポート	20.0%	
		出席率	20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物臨床看護学実習Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
動物看護の分野の中から興味のある分野について調べてB1サイズのポスターにまとめる				
授業終了時の到達目標				
作製したポスターについてプレゼンを行う				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
自分で設定した課題についての調査とまとめ				
回	テ ー マ		内 容	
1	動機付け		発表内容を決める	
2	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
3	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
4	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
5	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
6	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
7	自分の設定した課題に対して調査する		自分の設定した課題に対して調査する	
8	調査内容をまとめる		PCを使用してポスターにまとめる	
9	調査内容をまとめる		PCを使用してポスターにまとめる	
10	調査内容をまとめる		PCを使用してポスターにまとめる	
11	調査内容をまとめる		PCを使用してポスターにまとめる	
12	プレゼン準備		プレゼンを準備する	
13	発表練習		発表の練習	
14	調査内容の発表とプレゼン		調査内容の発表とプレゼン	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	発表内容の振返り	発表内容を振り返る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書		出席率	20.0%	
		課題・レポート	80.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物看護総合実習Ⅴ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
「働くこと」を自分のことのように捉え、自分らしい「キャリアの在り方」についての洞察を深め、将来社会に出て実践できるように、社会人として求められる姿勢や資質・能力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
①自己のキャリアを考える上での基礎的理解ができ、仕事選択のやり方を習得できる。 ②「自分らしさ」についての理解を深め、それを表現し、言語化・文章化できる。 ③仕事で求められる心構え・姿勢や能力が理解でき、それを学習活動につなげられる。 ④仕事選択を身近に考えるようになり、キャリア・プランを具体的に立てられる。 ⑤校外研修に向けた履歴書を作成できる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
愛玩動物看護師としての自分の姿を想像し、現場で必要な知識や技術が何かを追求する。				
回	テ ー マ		内 容	
1	導入①		導入、HR	
2	導入②		アイスブレイク	
3	自己研究①		3年間でやりたいことをポスター化する	
4	自己研究②		3年間でやりたいことをポスター化する	
5	履歴書作成①		自分理解を深める	
6	履歴書作成②		自分理解を深める	
7	履歴書作成③		履歴書を作成する	
8	履歴書作成④		履歴書を作成する	
9	履歴書作成⑤		履歴書を作成する	
10	研修先選定①		研修先の選定を行う	
11	研修先選定②		研修先の選定を行う	
12	研修日程決定		研修先と連絡を取り、日程を確定させる	
13	研修の心構え		研修中にすべきこと。日誌の書き方等	
14	研修終了後の対応		お礼状の書き方等	

回	テ　　マ	内　　　　容		
15	最終研修準備	研修準備の最終確認を行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		授業態度	50.0%	
		課題・レポート	50.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物看護総合実習Ⅵ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
愛玩動物看護師国家試験 検定対策授業 特に実地問題に特化する				
授業終了時の到達目標				
愛玩動物看護師国家試験 合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
得意分野の確認と苦手分野の克服のための勉強				
回	テ ー マ		内 容	
1	実地問題の過去問の実施 1		実地問題のみを解く 1	
2	実地問題の過去問の実施 2		実地問題のみを解く 2	
3	実地問題の弱点の洗い出し		実地問題の弱点を洗い出す	
4	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
5	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
6	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
7	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
8	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
9	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
10	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
11	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
12	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
13	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	
14	それぞれの弱点の克服		実際の道具を使用して弱点を克服し身に付ける	

回	テ ー マ	内 容		
15	ピックアップした実地問題を解く	ピックアップした実地問題を解く		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書 1 ～ 1 0		出席率 期末試験	20.0% 80.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ペット美容学Ⅲ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	矢吹 宴
授 業 の 概 要				
本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。 犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスを行える人材を育成します。 また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけられるようになることでトリミング仕上りのイメージや臨床現場においての説明に、役立てることができる。				
授業終了時の到達目標				
・犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。 ・様々な種類の犬体を描けるようになる。 ・トリミングの仕上がりイメージを形にすることができる。 ・犬の解剖的特徴・生理学的特徴 主な病気について学ぶ。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。		
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ	内 容		
1	1年次のおさらい	科目の目的と成績評価方法について理解する。		
2	犬の体の構造を知る	正しい犬体の構成を理解し、描写することができるようになる（一般的な犬の体型）		
3	前期おさらい 犬の体の構造を知る 2	骨格、犬体の名称と特徴を理解する		
4	犬種を理解する 1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける		
5	犬種を理解する 1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける 犬種の原産と用途		
6	ドッグショーについて理解する1	ドッグショーとは何か ドッグショーの目的について理解する		
7	ドッグショーについて理解する2	ドッグショーに出陳するショードッグについて 健康な仔犬の選び方		
8	1～7の確認テストと復習	1～7の確認テストと復習		
9	犬の外観的特徴を理解する（頭部・耳）	犬種各部の特徴である頭部・耳についての特徴を学ぶ		
10	犬の外観的特徴を理解する（目・尾）	犬種各部の特徴である目・尾についての特徴を学ぶ		
11	犬の外観的特徴を理解する（四肢・被毛）	犬種各部の特徴である四肢の形状と被毛についての特徴を学ぶ		
12	犬の被毛の健康管理について	トリマーとして被毛を良い状態に保つために、どのような管理を行うべきか理解する		
13	犬種による毛色を理解する	犬種それぞれの毛色について専門的な知識を学ぶ		

回	テ ー マ	内 容		
14	犬の歩様について	犬の歩様からその犬の欠点、問題を判断できるようになる。		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・最新犬種図鑑 ・最新ドッググルーマーズマニュアル ・くわしい犬学		期末試験 確認テスト 授業態度 出席率	60.0% 10.0% 10.0% 20.0%	【準備学習】 最新犬種図鑑を熟 読し、犬種の特徴 を理解する

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ペット美容学Ⅳ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	矢吹 宴
授 業 の 概 要				
本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。 犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスを行える人材を育成します。 また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけるようになることでトリミング仕上りのイメージや臨床現場においての説明に、役立てることができる。				
授業終了時の到達目標				
・犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。 ・様々な種類の犬体を描けるようになる。 ・トリミングの仕上がりイメージを形にすることができる。 ・犬の解剖的特徴・生理学的特徴 主な病気について学ぶ。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。		
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ	内 容		
1	前期のおさらい1	前期の復習と科目の目的と成績評価方法について理解する。 犬体・骨格のついて。犬の絵が描写できるようになる。		
2	前期のおさらい2	犬体各部の特徴 被毛について		
3	ペットツーリズムについて	ペットと旅行に行く際の適切なアドバイスを学ぶ		
4	犬種を理解する 1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける		
5	犬種を理解する 1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける 犬種の原産と用途		
6	犬に必要な食事と栄養について理解する 1	犬に必要な栄養素とライフステージについて学ぶ		
7	犬に必要な食事と栄養について理解する2	犬に食べさせていけない食物と中毒・アレルギー症状について学ぶ		
8	犬の病気予防のための知識を理解する 1	犬が感染する伝染病について正しい知識を学ぶ		
9	犬の病気予防のための知識を理解する 2	犬に寄生する外部寄生虫について正しい知識を学ぶ		
10	犬の健康チェックのための知識を理解する	仔犬から高齢犬の健康チェックのポイントと飼い主様へのアドバイス方法を学ぶ		
11	仔犬の飼養管理を学ぶ	出産から成犬時までの仔犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ		
12	老犬の飼養管理を学ぶ	高齢犬の飼養管理方法と飼育上の注意事項・介護について学ぶ		
13	ブリーディングの知識を学ぶ	犬の繁殖と妊娠犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ		

回	テ ー マ	内 容		
14	犬の骨格構成と歩様の関係について学ぶ	骨格構成、骨格や関節によくみられる疾患について学ぶ		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・最新犬種図鑑 ・最新ドッググルーマーズマニュアル ・くわしい犬学		期末試験 確認テスト 授業態度 出席率	60.0% 10.0% 10.0% 20.0%	【準備学習】 最新犬種図鑑を熟読し、犬種の特徴を理解する

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング実習Ⅴ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	90回	6単位（180時間）	必須	佐藤 ゆかり
授 業 の 概 要				
ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。 トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。 モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。				
授業終了時の到達目標				
1）JKCトリマーC級試験合格。 2）時間内にトリミングを完成できる。 3）お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。 4）その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広島市内のトリマー専門学校講師として4年実務経験、動物看護師として3年実務経験		
時間外に必要な学修				
普段からペットカットに興味を持って、形を意識して動物を見るようにする				
回	テ ー マ	内 容		
1～90	モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。 各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 確認テスト 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング実習Ⅵ		動物看護総合学科／3年	2023／後期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	105回	7単位（210時間）	必須	佐藤 ゆかり
授 業 の 概 要				
ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。 トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。 モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。				
授業終了時の到達目標				
JKCトリマーC級試験合格。 時間内にトリミングを完成できる。 お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。 その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広島市内のトリマー専門学校講師として4年実務経験、動物看護師として3年実務経験		
時間外に必要な学修				
普段からペットカットに興味を持って、形を意識して動物を見るようにする				
回	テ ー マ	内 容		
1～105	モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。 各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	60.0%	
		確認テスト	20.0%	
		授業態度	20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅱ		動物看護総合学科／3年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田上 真紀
授 業 の 概 要				
卒業後の社会人生活において十分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。				
授業終了時の到達目標				
卒業後の社会人生活において十分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ		内 容	
1	夏就職活動の振り返り		8月に実施した就職活動を振り返り、今後の計画を立てる	
2	社会人力アップ①		挨拶・上司先輩との付き合い・休憩時間・休みの取り方	
3	社会人力アップ②		正しい敬語	
4	社会人力アップ③		電話マナー	
5	社会人力アップ④		人間関係編	
6	知っておこう①		詐欺について	
7	知っておこう②		社会保険・年金・雇用保険について	
8	知っておこう③		出勤について	
9	知っておこう④		退勤について	
10	知っておこう⑤		社会人になる覚悟	
11	知っておこう⑥		SNSの利用について	
12	知っておこう⑦		領収書	
13	働く前の心得①		職場に慣れる8つのコツ	
14	働く前の心得②		トラブル対応	

回	テ　　マ	内　　　容		
15	働く前の心得③	新社会人が入社前に押さえておきたい7つの心得		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		授業態度	40.0%	
		課題・レポート	20.0%	
		出席率	40.0%	